

まとめの3学期。1年間のふり返りを大切にし、2年生に向けた目標を設定しよう。

根っこ

森町立旭が丘中学校第1学年
学年通信 第27号
令和3年 1月5日(火)
文責 間瀬 彰浩

3学期の抱負

僕が3学期に頑張りたいことは、2つあります。

1つ目は勉強です。1つ上の学年に上がるということは、それなりの自覚をもった学習への取組が必要だと思います。今までは、テスト前にまとめて勉強を行うだけになっていましたが、普段から予習と復習をしっかりと行い、今よりももっと上の点数を取ることができるように進めていきたいと考えています。3学期には、1年生のまとめとして学力調査テストと学年末テストの2つのテストがあります。これまでのまとめとして、今までに学習した範囲から出題されるので、特に自分の苦手なところや今までのテストで間違えたところなどを重点的に復習し、その力をしっかりと発揮して今まで以上の点数がとれるようにしていきたいです。2つ目は、様々なことに今まで以上に真剣に取り組むことです。その中でも、前期から頑張ってきている、専門委員の仕事に責任をもつことと、今まで以上に生徒会活動に参加したいと考えています。今年、僕たち一年生は、先輩になります。今までは、先輩たちに引っ張ってもらったことが多かったですが、これからは2年生になる僕たちが引き継いでいくことが必要だと思います。1年生として過ごしてきたこの一年間で、委員会活動に積極的に取り組む姿を見てきました。3年生からは、学校のリーダーとして学校をより良い方向に向かって引っ張ることの大切さを、2年生からは、目標をもつことの大切さを学びました。そして、「どんな先輩になっていきたいか」と考えたとき、僕は下級生の良い手本となる先輩になりたいと思いました。そのためにも、今まで以上に責任をもち、学校に貢献できるようにしたいです。そして、先輩たちに少しでも近づけるよう努力していきたいです。

以上の2つに力を入れて取り組み、残りの3か月間を充実した学校生活にしていき、先輩となる準備をしていけるようにがんばりたいです。 (1年1組 岡本心太郎)

みなさん、冬休みはどのように過ごしましたか？この年末年始はコロナ対策のために、これまでとは違う年末年始となりました。そんな中、1/3(日)に放送された「天気の子」。見た人も多いのではないのでしょうか。私はその中で最後に放送された特別エンディングの言葉が、とても印象に残っています。「世界はあっという間に変わってしまった。もう、元の世界に戻ることはないのかもしれない。それでも、僕らは、この世界で生きていく。生きていくしかない。だからせめて、食べて、笑って、恋をして、泣いて、怒って、けんかして、それでもただ一瞬でも多く笑い合って、その瞬間を愛おしく思えたら、大丈夫。僕たちは、僕たちの世界はきっと、乗り越えていける」この言葉は、まさに現状をとらえた言葉であると思います。色々な不安はありますが、みんなで手を携え、支え合いながら、日々を楽しんで生活していきましょう。どんなときも支えてくれる仲間が、周りにいます。一緒に笑い合うことができる大切な日常を、みんなの力でつくりあげていきましょう。

